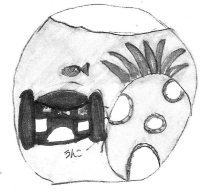


《観察記録文》 フラティのスプリンクル  
 アクトン 日三

フラティは、金魚のような小さい魚です。わたしのフラティは四センチぐらいで、けしゴムぐらいの大きさです。オレンジ色で黒い点点があるのでスプリンクルという名まえにしました。しっぽをふって早くうごきます。十センチぐらいの長いうんこをしているのを見つけました。



【評】教科書で学んだことを使い、フラティの観察がとても分かりやすくできました。スプリンクルの泳ぐ様子もとても分かりやすいですね。

《日記》 夏休みのミュージアムツアー  
 フレイト 小四

ぼくは今日、ロンドンのサウスケンジントンにあるミュージアムに行きました。

初めに、サイエンスミュージアムのIMAXというシアターで、宇宙飛行士の宇宙船での生活やなんむを3Dで見ました。宇宙飛行士たちは、宇宙でも一時間ぐらいきんトレを無重力でするので、すごいと思いました。なぜトレーニングをしなければいけないのかというと、宇宙空間の方がきん力がおとろえやすいからだそうです。その後、ワンダーラボという科学を使った実験や遊ぶことができるところに行きました。テールから強い風が出てるところで、自分がおったへりコプターを飛ばすところが一番おもしろかったです。

次に、ナチュラルヒストリーミュージアムに行きました。ここでは、ミュージアムのうらがわを見られるツアーにさんかしました。一番すごいと思ったことは、動物をほねにしたときは肉を食べる虫に食べてもらうことです。食べ終わるまでに一週間ぐらいかかります。ほかにすごいと思ったことは、ダーウィンが持っていたカメのほねがあったことです。なぜほねだけなのかというと、本当はガラバゴス島から、そのカメをイギリスへ持って帰るつもりだったけれど、とちゅうで食べ物なくなつたので、しかたなく仲間といっしょにカメを食べてしまったのだそうです。

前から科学はおもしろいものだと思っていただけで、さらにきょうみ深くなりました。できれば、大人になったら科学者になりたいと思います。

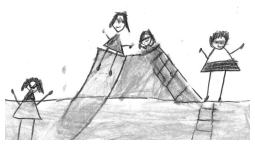
《日記》 八月三日

フレイト 小一

わたしは、かぞくとなつやすみに、マヨルカとうにきました。いきのひこうきが、ビューンとロケットみたいにとんでこわかったです。

ホテルのプールのスライダーがたのしかったです。みずにザブーンとどびこむときがわくわくしました。うみではかいがらあつめをしました。おおいのやちいさいのがあつてきれいでした。うみのみずはしょっぱかったです。

よるのショーはみんなでダンスをしました。おおきなふうせんのなかにひとがはいってたのが、おもしろかったです。



【評】様子を表す言葉を使って、とても分かりやすく書くことができました。

《生活文》 たのしかった玉いれ  
 アクトン 小一

十月八日は、うんどう会でした。わたしは、大玉ころがしとつなひき、玉いれにさんかしました。一ばんおおいでにのこっていることは、玉いれです。

おうえんしているときはわかりませんでした。かこのそばにいくと、おもっていたよりもずつとたかく、むずかしそうでした。ドキドキしながらやってみると、二かい玉をいれることができました。



どのしゅもくもたのしかったので、らい年が今からたのしみです。

【評】初めての運動会。玉入れの様子が、よく伝わってきます。来年の運動会が今から楽しみですね。

《生活文》 はじめのつなひき  
 アクトン 小二

「あーかー。あーか。あーか。」と、体いくかんで、赤組をおうえんする大きな声かひびきます。わたしは、こんなに太いロープをひっぱれるかなと思ひながら、ロープをしつかりとにぎりしめます。ロープをひっぱるのをやめると、白組の方へひきこまれていきそうなので足も力いっばいふんばります。

しばらくして、ピーツというふえの音が聞こえました。赤組の人たちがガッツポーズをしているのを見て、すぐに赤組がかったとわかりました。わたしも、みんなといっしょにとびはねてよろこびました。みんなの力を合わせると、おとろくほど大きな力になって、赤組がかつことができてるうれしかったです。

【評】綱引きの様子や〇さんの気持ちを上手に書き表していますね。